



88060150

JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2

Tuesday 21 November 2006 (morning)
Mardi 21 novembre 2006 (matin)
Martes 21 de noviembre de 2006 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の作品から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した **Part 3**（ジャンル別の部門）の中から少なくとも二作品に言及しなさい。なお **Part 3** の作品に加えて、**Part 2**（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも **Part 3** の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. (a) あなたの学習した作品において、イメージやシンボルはどのような役割を担い、また、どのような効果を上げていますか。考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 物語や小説には読者を作品の中に引きこみ、最後まで離さない力があります。このような力はどこから生まれるのでしょうか。あなたの学習した二つ以上の作品から例をあげて、比較して論じなさい。

随筆・評論

2. (a) あなたの学習した作品の中で、自然と人間はどのように描かれ、どのように論じられているかについて、例をあげて考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 「随筆や評論の筆者はいつでも読者を自分の世界に引きこみ、自分の見方考え方を納得させようとしている」という意見があります。この意見について、あなたが学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

詩歌

3. (a) 詩であることの条件はリズム、韻律、音調などが整っていることだと言う人がいます。あなたの考える詩の条件は何でしょうか。あなたが「これこそ詩だ」と感じた、二人以上の詩人の作品をあげて、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたの学習した作品には、どのような美意識が感じられますか。それは作品の中でどのような効果を上げていますか。二人以上の詩人の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

戯曲

4. (a) 戯曲の展開の上で、主役とそれに対立する相手役との関係は非常に重要です。あなたが学習した作品では、主役とその相手との関係はどのように発展し、どのような効果を与えていますか。二つ以上の作品から例をあげて論じなさい。

あるいは

- (b) 一つの作品の中に、悲劇的要素と喜劇的要素が見られることがよくあります。悲劇的要素と喜劇的要素の混合は作品にどのような効果をもたらすと思いますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

一般的設問

- 5 (a) あなたの学習した作品の中から、文体の異なる作品を二つまたは三つあげて、比較しなさい。どのような文体が用いられているか、その文体の効果についてあなたの考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたの学習した作品の中で、対比や対照はどのように使われていますか。作品の中でそれはどのような効果を持っていますか。考えるところを述べなさい。

あるいは

- (c) あなたの学習した二つ以上の作品から例をあげて、結末の部分が全体のイメージをどのように左右しているかについて、比較して論じなさい。

あるいは

- (d) 人間には、自由でありたいと願う一方で、束縛があっても所属することを欲するところがありますが、あなたの学習した二つ以上の作品の中では、自由と束縛はどのように描かれていますか。考えるところを述べなさい。
-